

平成 24 年（2012 年）9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 24 年 9 月 14 日（金）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	湧川 朝涉 (日本共産党)	<p>1 航空自衛隊 那覇基地エアー フェスタの中 止を求める ことについて</p> <p>2 待機児童解 消計画の策定 について</p> <p>3 消防力整備 基本計画につ いて</p> <p>4 特別養護老 人ホームの増 設について</p>	<p>(1) 貨物取扱量国内第 4 位。着陸回数、国内線・国際線合わせて合計 6 万 5,435 回、国内第 5 位。観光客数 570 万人を含む年間 1,442 万 4,000 人の国内第 6 位の利用者がある那覇空港で、2012 年自衛隊エアーフェスタを実施することは危険性があるとの認識はないのか。中止すべきである。当局の見解を問う</p> <p>(2) 国土交通省管理の空港で自衛隊エアーフェスタを行っている空港はあるのか。当局の見解を問う</p> <p>待機児童の推移はどうなっているのか、現在の計画の見直しが必要ではないのか。中核市になれば、認可外の認可が那覇市に移行する。那覇市として認可園を大幅に増やす待機児童解消計画を策定すべきである。当局の見解を問う</p> <p>消防力整備基本計画を実効性のあるものに担保するためにも、実施計画に明記して、予算措置をすべきである。当局の見解を問う</p> <p>特別養護老人ホームの待機者は何人か。中核市になれば、施設認可が那覇市に移行する。特別養護老人ホームの待機者を解消するために特別養護老人ホームの新設に積極的に対応すべき。当局の見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		5 窓口業務の民間委託について	<p data-bbox="730 286 1433 488">窓口業務の民間委託は混在職場そのものであり、受託業者の「労務管理の独自性」、「業務の独自性」と那覇市職員の「適切な管理の確保」とは、合法的に両立出来ない。今回の民間委託は違法な偽装請負である。当局の見解を問う</p> <p data-bbox="746 1928 1155 2007">【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(2) がんは国民の2人に1人が罹患し、日本人の死因の第1位となっている 政府が6月に策定した「がん対策基本計画」にがん教育の推進が盛り込まれており、全国では医師、研究者、がん患者などの協力を得て、子どもたちに命・健康・がんについて考えさせる機会をつくる取り組みがなされてきている。見解を伺う</p> <p>(3) 「組踊り」について</p> <p>① 2010年に「組踊り」が世界無形文化遺産に登録されたが、その文化的、教育的意義について伺う</p> <p>② 一流の文化芸術に子どもたちを触れさせることにより、子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことは極めて大切だと思うが、本市の子どもたちに、一流の文化・芸術に触れさせる機会はどのように設けているのか伺う そしてその中で、沖縄の文化芸術に触れさせる取り組みはどうなっているのか伺う</p> <p>③ 「国立劇場おきなわ」においては「生徒のための組踊り鑑賞教室」を開催しているが、本市の小中学校で学校単位でそれを鑑賞している学校は何校あるのか伺う</p> <p>④ 沖縄県立芸大のOBのグループや、専門的に組踊りを研修したグループが学校に出向いて組踊りを子どもたちに鑑賞させる出前公演があるようだが、それを本市の子どもたちのために利用できないか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成24年9月14日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	平良 仁一 (自民党新風会)	<p>1 小禄支所改築について</p> <p>2 道路行政について(小禄赤嶺線整備事業)</p>	<p>(1) 6月定例会で本員の質問に対し、企画財務部渡慶次部長は建物の老朽化が進んでおり、早急に改築などの対応が必要であり、建て替えに関する具体的計画の策定に向けて、関係部局と検討するとの答弁であった そこで、具体的計画の策定に向けて関係部局との検討状況はどうなっているのか伺う</p> <p>(2) 支所と言う性格上、地域住民の意見の集約と反映が重要であり、市民の皆様のご意見を伺いながら、しっかりと取り組むとの答弁もあった。市民の意見を聞き集約するために、具体的にどのような取り組みがされているのか伺う</p> <p>(3) 小禄支所改築はいつ頃を目標にしているのか、また、それに向けて今後、具体的にどのような取り組みをしていくのか伺う</p> <p>(1) 小禄赤嶺線整備事業の期限はいつまでなのか、今後の具体的なスケジュールを伺う</p> <p>(2) 用地取得交渉が難航しているようだが、協力を得られないその理由はどのようなものか</p> <p>(3) 同整備事業の期限もあり、そのような地主に対し、当局は今後どのような対応をするのか見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成24年9月14日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	與儀 實司 (自民・無所属 ・改革の会)	<p>1 教育・企画行政について</p> <p>2 識名霊園について</p>	<p>久茂地小学校と前島小学校の学校適正配置基本方針による、統廃合に結論が出た 平成14年「那覇市立学校適正規模等審議会」設置以来、本市が抱える学校間格差の課題にひとまずピリオドが打たれたわけである 教育行政に関する物的条件をみると、現在、老朽化が進行している校舎・体育館が多数ある他、老朽化に至らないまでも施設維持に改修が必要な物件も多数あり、学校の整備が急務となっているが、本市の厳しい財政事情からこれら施設整備への財政的対応は容易ではない。その中で、今回の翁長市長の英断はまさに行政の長としてゆるぎない信念を示した。改めて敬意を表すところである また審議会答申以来10年の歳月の中、へこたれずに頑張り通した城間教育長初め、教育委員会も大変御苦労さまである。以下について伺う</p> <p>(1) 次の統廃合はどのように考えているか</p> <p>(2) 今後の小中一貫教育について（進捗状況）</p> <p>(3) 市民会館を移転した場合の現在の場所の利用をどのように考えているか</p> <p>(4) 旧教育委員会跡地はどうなっているか。今後どうするのか</p> <p>本員はかねてから次の主張をして来た 識名霊園の管理運営について指定管理者を選定して、管理を代行させ、霊園内の環境整備、改善促進をすべきだと考える。市当局の見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成24年9月14日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	我如古 一郎 (日本共産党)	<p>1 生活保護制度について</p> <p>2 子どもの医療費助成制度について</p> <p>3 道路行政について</p>	<p>(1) 生活保護バッシングが続いている。基準を引き下げ、扶養義務を強化するなどの動きがあるが、そのことは保護受給者のみならず、国民全体の社会保障の基準に影響する。改悪をすべきではないと考えるが見解を問う。生活保護行政を憲法第25条の生存権を保障するセーフティネットとして、申請の意思のある市民には、申請権を保障しているか。本市の基本姿勢を問う</p> <p>(2) 生活保護基準が引き下げられると、社会保障などのどの分野に影響があるか</p> <p>(3) 保護課のケースワーカーの定数を順守し、職員の過重受け持ちを軽減しているのか。対応を問う</p> <p>通院医療費の助成年齢を引き上げるべきである。県が10月から入院医療費助成を中学卒業まで引き上げることに合わせ、その浮いた分の財源も使い、通院費助成の年齢を3歳からさらに引き上げるべきではないか。県が実施する分の浮いた財源は幾らか。仮に4歳に引き上げる財源は幾らか。見解を問う</p> <p>(1) 県道222号線は上間入口から拡張工事が進んでいるが、識名十字路から真地交差点にかけての整備拡張計画はどうなっているか</p> <p>(2) 真地地域の歩道がなく狭い部分を早く整備すべきだが、計画はどうなっているか</p> <p>(3) 真地第2橋に街路灯をつけてほしいとの市民の要望を質問したが、その後の状況を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(4) 真地第2橋のバイパス側道が合流する地点は、見通しが悪い。事故防止のカーブミラー設置が必要と思うが見解を問う</p> <p>(5) 市民体育館横の市道識名東線に接する公園内の園路の整備と今後の計画を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成24年9月14日(金)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	亀島賢二郎 (自民・無所属 ・改革の会)	<p>1 NAHAマ ラソンについ て</p> <p>2 中心市街地 活性化につい て</p>	<p>12月2日に開催される第28回「太陽と海とジ ョガーの祭典」NAHAマラソンについて以下伺 う</p> <p>(1) 参加者数の内訳（県外・県内・海外・参加 回数）について</p> <p>(2) ハーフマラソン導入について</p> <p>(3) 制限時間変更、コース変更について</p> <p>(4) 参加者の抽選方式導入について</p> <p>(1) 今月から週末にさいおんスクエア前で 色々なテーマではいさい市が行われていて、 にぎわいが生まれている。今後のスケジュー ルについて伺う</p> <p>(2) 10月6日に行われる市民演芸、民俗伝統 芸能パレードがあるが、参加団体数（県外か らの申し込み団体、県内団体）について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成24年9月14日(金)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	仲松寛 (自民・無所属 ・改革の会)	<p>1 保育行政について</p> <p>2 IT行政について</p> <p>3 市営住宅行政について</p>	<p>保育所待機児童数は、年々増加傾向となっており、特に都市部においては財政難や保育士不足などから児童受け入れに関して、増大する需要と受け入れ枠の供給との間に大きなギャップが生じている。また、保育士の処遇問題や老朽化施設の改修、改築問題、障がい児保育への対応など、保育を取り巻く課題は山積しており、保育環境の充実喫緊の課題である</p> <p>よって、子どもの健やかな育成をさらに促進する観点から本市の保育行政について、以下伺う</p> <p>(1) 現在、本市の認可保育園数は61園である。そのうち築30年を経過した老朽化施設は20数箇所となっている。老朽化施設建て替えの条件と建て替え計画はどのようになっているか</p> <p>(2) 障がい児保育の現状及び課題について</p> <p>(3) 保育士不足の要因と対策について</p> <p>那覇市IT創造館は、沖縄産業振興施設整備事業及び沖縄新産業創出対策事業により、平成15年3月に完成し、同年6月に開所の共同利用型ITインキュベート施設として、企業誘致や雇用創出を目的に整備された</p> <p>本市のIT創造館の取り組みについて、以下伺う</p> <p>(1) 那覇市IT創造館の役割及び実績について</p> <p>(2) 那覇市IT創造館の銘苅庁舎への分室における今後の取り組みについて</p> <p>市営住宅は、公営住宅法等に基づき地方公共団体が建設し、住宅困窮する低所得者向けに賃貸する住宅である。そのため市営住宅に入居するためには所得等の審査があり、その入居倍率はかなり高いのが現状である。については、市営住宅行政に関して、以下伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>4 下水道行政について</p> <p>5 戦後処理行政について</p>	<p>(1) 那覇市営住宅条例第9条第3項に定める優先選考根拠では「市長は規則で定める特別の事由により速やかに公営住宅に入居させる必要があると認めるものについては、優先的に選考することができる」としているが、市営住宅へ入居するための優先世帯の定義と優先世帯の入居申し込み世帯別数について</p> <p>(2) 那覇市営住宅条例施行規則第4条第2項で定める優先世帯の選考を有利にするための「一般世帯」の第一次抽選を削除しているがその理由について</p> <p>古波蔵地域の漫湖公園と市道の間にある水路は、大雨や満潮時における冠水対策のため設置されているが、水路側のガードレール(歩道内)が低いため、歩行者が危険を感じている 漫湖公園においては健康増進のためにジョギングをする市民も多く、狭い歩道で歩行中のお年寄りや児童生徒に接触し、水路に転落寸前の事例も起きており、地域住民から安全対策について強い要望がある 漫湖公園水路ガードレール安全対策はどのように措置されているのか伺う</p> <p>去る沖縄戦は、住民を巻き込む悲惨な地上戦を強いられ、多くの尊い命と財産が失われた 本市においても、昭和19年(1944年)の5回にわたる10.10空襲によって、市街地の約90%が焦土と化した このため、公的機関、役所等に保管されていた戸籍等の公的書類の多くが滅失している については戦災滅失沖縄関係戸籍電算化事業の概要について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成24年9月14日(金)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	古堅 茂治 (日本共産党)	<p>1 オスプレイ配備について</p> <p>2 学童保育（放課後児童クラブ）について</p> <p>3 独居老人対策について</p>	<p>(1) 「9.9県民大会」決議手交の東京行動について、市長の見解を問う</p> <p>(2) オスプレイはやんばるの北部の訓練場で、最低高度15メートルの地形追従飛行訓練、低空訓練、離発着訓練、都市型訓練施設での急襲訓練、海上からの強襲訓練など地上部隊と一体となった訓練が、昼夜を問わず行われる。オスプレイの激しい爆音、強い下降気流、火災リスクを伴う高温排出ガスによって、生活・自然環境の破壊、森林火災の発生などで、大事な水源地と、ノグチゲラやヤンバルクイナなど世界的に貴重な動植物への重大な被害が懸念されている。米国では火災や樹木がなぎ倒されるなどの事例が発生している 米軍が公表した環境レビューでは、東村高江のヘリパット、集落に近いN4地点だけでも年間1,260回も使用する。東村高江のヘリパット建設は、オスプレイ配備と一体のもの。高江のヘリパット建設にも反対すべきである。見解を問う</p> <p>(1) 学校で過ごす時間より、学童保育で過ごす時間が約1.5倍、508時間も多い。安全で安心できる学童保育を進めるために、本市でも学童保育の設置・運営基準の策定を求める。見解を問う</p> <p>(2) 学童保育指導員の待遇改善、質の向上など、一括交付金を活用した施策の拡充を問う</p> <p>(1) 独居老人（65歳以上ひとり暮らし）世帯数と率を問う（那覇市全体・公営住宅）</p> <p>(2) 独居老人の生活保護率を問う</p> <p>(3) 孤独死件数を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(2) 給食センターのクーラーの整備について 那覇市の給食センターの調理場には、クーラーがなく、調理員は、夏の 30 度を越える暑さの中で、過酷な労働を強いられている 他市においては、衛生基準を設け、室内温度が 28 度以下になるよう給食センターにクーラーが設置されているが、那覇市の取り組みについて、当局の所見を求める</p> <p>① 那覇市には、施設の衛生管理基準はあるのか。あるとしたら、その中で、室内の温度基準はどうなっているのか</p> <p>② 那覇市の給食センターのクーラーの整備状況はどうなっているか</p> <p>③ 当局は、給食センター調理場の過酷な勤務環境をどう認識しているのか</p> <p>④ 今後、給食センターのクーラーの整備について、計画的に取り組んでいくことが必要と思うが、当局の所見を求める</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成24年9月14日(金)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
10	糸数 昌洋 (公明党)	<p>1 CKD（慢性腎臓病）対策について</p> <p>2 市民の防災意識について</p> <p>3 歩行障がい者施策について</p>	<p>(1) どのような疾患で、発症原因は何か</p> <p>(2) 本市の透析患者と医療費の推移について</p> <p>(3) CKD対策への本市の認識と対応について</p> <p>(1) 震災後1年半が経過し、災害に対する危機意識が薄れつつあると指摘されている。市民の防災意識の向上について、本市はどのように取り組んでいるか</p> <p>(2) 防災意識の啓発として、内閣府の「一日前プロジェクト」が好評である。事業の概要と本市における活用について見解を伺う</p> <p>(1) 本市における歩行障がい者の現状について</p> <p>(2) 「足こぎ車いす」の効果と本市での普及状況について</p> <p>(3) 関係機関における導入と普及促進について</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>